

2024年11月5日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗

「UCDA アワード 2024」表彰 「コミュニケーションデザイン」で史上初2年連続最優秀賞！ 企業表彰でも「総合賞（シルバー）」を受賞！

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会が「優れたコミュニケーションデザイン」を表彰する「UCDA アワード 2024」において、「UCDA アワード 2024（最優秀賞）」「総合賞（シルバー）」を同時に受賞しました。アワードの受賞は2年連続で、同区分での連続受賞はUCDA アワード始まって以来の快挙となります。

	受賞区分	受賞対象
UCDA アワード 2024 （最優秀賞に該当）	コミュニケーション デザイン※1	経営者を取り巻くリスクチェックツール 「保険金等お支払い状況」デジタルツール ※別紙参照
総合賞（シルバー）	企業表彰	上記を含めた1年間のユニバーサルコミュニケーションデザイン活動

※1：映像・WEB・印刷物から2点以上を組み合わせてお客さまにご案内するものが対象。

今回は、印刷物とデジタルツールの組み合わせでお客さまにわかりやすく情報を伝達できる点が評価されました。当社は、今後もお客さまの立場に立った業務運営の実践に努めてまいります。

<ご参考> 「UCDA アワード」受賞歴（過去3年間）

年度	受賞内容	受賞対象
2021	アナザーボイス賞	大同インフォメーション（印刷物）と 「ご契約内容のお知らせ」の説明（動画）
2022	アナザーボイス賞 特別賞	「会社みんなでKENCO+」の商品パンフレット つながる手続（WEBによる非対面手続）の手続き画面
2023	UCDA アワード 2023	商品パンフレット「一時金Mタイプ」 動画「一時金型Mタイプの給付金の活用例」
	アナザーボイス賞	「KENCO SUPPORT PROGRAM（ケンコウ・サポート・プログラム）」
	総合賞（ブロンズ）	1年間のユニバーサルコミュニケーションデザイン活動

・UCDA アワード

企業・団体が生活者に提供する様々な情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。



・一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 (<https://ucda.jp/>)

産業・学術・生活者の重層的な議論によって「わかりやすさ」の基準を策定し、情報コミュニケーションが生活者にとって「見やすく、わかりやすく、伝わりやすい」デザインになっているかを評価・認証する国内唯一の第三者機関です。

以上

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

【お問合せ先】 広報課 (kouhou@daido-life.co.jp)

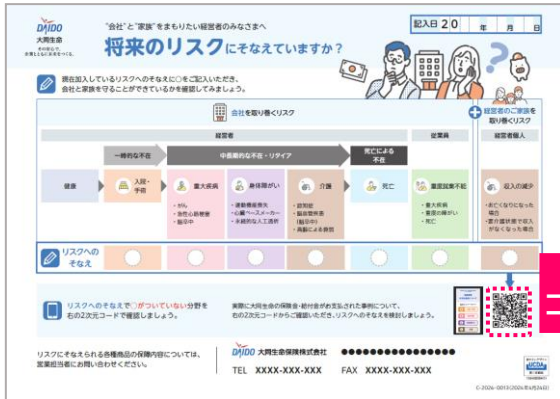
Try & Discover
20th
ANNIVERSARY

経営者を取り巻くリスクチェックツール（リーフレット） 「保険金等お支払い状況」デジタルツール（WEB）

＜リスクチェックツール＞

連動

＜デジタルツール＞



二次元
コード読取



受賞理由

- ・「リスクチェックツール」はプロセスが時系列で示されており、詳細な情報は二次元コードでデジタルツールへ誘導していて導線が分かりやすい。
- ・「デジタルツール」は能動的な操作により、リスクを「自分事」として捉えやすい。
- ・色や文言等が統一されており、双方を違和感なく利用できる。また、各媒体の特徴を最大限に活かした相互補完により、経営者自身を取り巻くリスクを「自分事」として捉えてもらうことができる優れたコミュニケーションデザインツールである。

お客さまの声などを踏まえて工夫したポイント

- ・将来のリスクを「自分事」として捉えてもらうため、リスクチェックツールにはご自身で加入有無を記入し、デジタルツールで関心を持った内容を能動的に確認できるよう、帳票とWEBの連動を強化。
- ・紙面上の情報量を最小限とし、詳細な情報は二次元コードでWEBに誘導することで、1ページあたりの情報量を削減。
- ・ユーザーがリーフレットとWEBの情報を相互的に理解・活用しやすいよう、色・アイコン・名称・配置を統一。